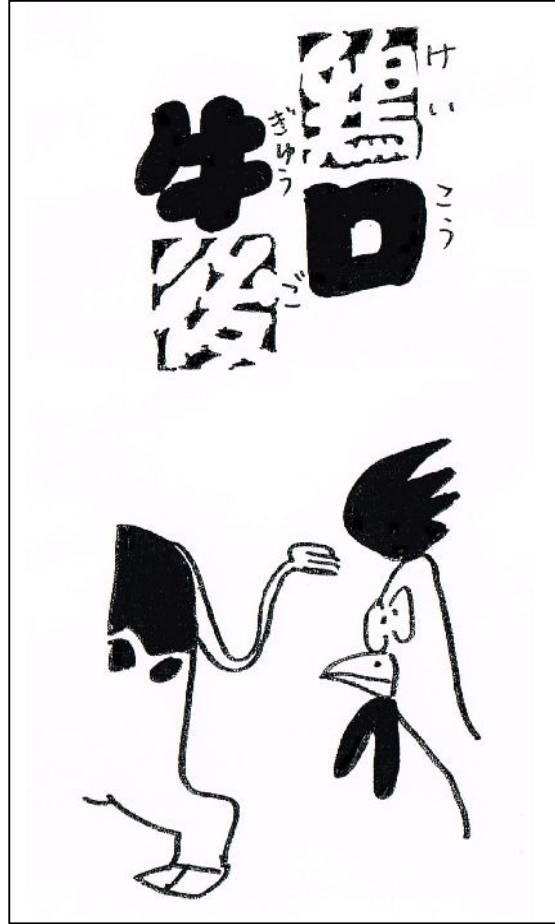


先週、回答



「ニワトリのくちばしと牛のしっぽとどっちになりたい?」
 「どっちにもなりたくありません」
 「どちらかにならなくてはならないとなったらだ」
 「カモシカの脚とかライオンのたて髪ではいけないんですか?」
 「いけない。ニワトリのくちばししか牛のしっぽのどっちかだ」
 「それには何か深いわけがあるんですね」
 「『鶏口に為るも、牛後と為る無かれ』を知っているだろう?」

「知りません」
 「鶏口はニワトリの嘴(くちばし)で小さな組織の長のたとえ。牛後は牛の尻尾(しっぽ)で大きな組織の下つ端のことだ」
 「すると」
 「大きな組織の下つ端になるより、小さな組織でもいいから、そのトップになれつていうことだ」
 「言われたことだけをやってるより、自分が先頭に立ってものごとに取り組む人間にならなくてはいけないとおっしゃってるようですね」
 「そのとおりだ。青雲の志を持ってといっているんだ」

「それはどうかしら」とママ登場——。
 「安定した大企業で言われたことだけをやってるほうが、吹けば飛ぶよな会社で苦労するより生活は安定するわね」
 「男とゆーものは・・・」
 「その吹けば飛ぶよな会社の万年ヒラ社員はニワトリの尾羽になるのかしら?」
 父、沈黙・・・。



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。